



左から友光さん、木下さん、大瀧さん、中村さん

「那須町地域おこし協力隊」活動中です!!

町では、現在4名の協力隊員が地域の皆さんとともに、地域を元気に、楽しく、そして自分らしく生き生きと活動を展開しています。

最近では、メディアでも協力隊員の活動の様子が取り上げられるなど、本制度が少しずつ浸透しており、県内では14市町で54人の隊員が活躍しています。(平成29年2月1日現在)

そこで、現在活動中の「那須町地域おこし協力隊」を改めてご紹介いたします。

▼地域おこし協力隊とは?

地方自治体が都市住民を受け入れ、地域おこし活動の支援などに従事してもらい、あわせて定住・定着を図りながら地域活性化につなげる制度です。

※国からの財政支援があり、任期は最長3年間です。

地域おこし協力隊の紹介

○木下愛貴(きのしたあいき)

▼活動概要

- ・ご当地キャラクターを使用した地域PR・プロデュース事業(那須町黒田原地区ご当地キャラクター「クロロとゆめな」)

<https://www.newyuna.com/>

・ミニFM局を活用した情報発信

<https://www.streamtv/channel/gyza/yuna8>

・グリーンツーリズムの実施

・農産物の産業化

▼今後の抱負や任期後の目標

メディアを活用した地域振興プロモーションを継続して行っていけます。今年はそのだけではなく、最終年度ということもあり、活動をしつかり収益化し、那須に拠点を置いて仕事を続けていくことを目標にしていきたいと考えています。自身が生活に余裕を持ち、創造性を失わないように地域に根差して仕事をしていく、という道筋づくりをしなくてはなりません。チャレンジする日々が続きますが、温かい目で見守っていただければ幸いです。本年度もよろしくお願いたします。

○中村舞子(なかむらまいこ)

▼活動概要

- ・那須の伝統工芸品「篠工芸」の後継者として技術の習得、実演販売など
- ・イベントの企画、運営
- ・クラフト作家としてイベントへの出店

▼今後の抱負・任期後の目標

任期後は、篠工芸と元々活動していたマクラメ編みの作家としてブランドの立ち上げと篠工芸の普及を主な活動とし、将来はワークショップなどができた

り、人が集まって作業できるような、お店兼工場を持つことが目標です。また、町のお神輿やお祭りの手伝いをしていきたいと思います。伝統として残していきたいものを次の世代にも伝えていく手伝いができればと考えています。

○友光沙季(ともみつさき)

▼活動概要

- ・つながるひろがるアート展の広報活動、拠点づくり活動
- ・那須ナチュラルチーズ研究会の広報活動
- ・那須高原、那須湯本のイベント参加
- ・SNSでの情報発信

▼今後の抱負・任期後の目標

メイン活動で行っているアート展の広報活動に力を入れます。拠点づくりは町内・町外の多くの方に携わっていただく予定です。任期後は、継続できる活動を行いながらライフスタイルを確立することが目標で、休業しているホテルマンの現場復帰とキャリアアップも目指しています。夢と希望がいっぱいですが、任期残り1年を楽しみたいと思います。

○大瀧 剛(おおたきつよし)

▼活動概要

- ・自転車振興
- ・各種イベントの実行委員参加
- ・コミュニティサロン「伊王野陣屋」の企画、運営
- ・サイト「里山ライド」の立ち上げ

<http://nasuide.com/>

▼今後の抱負・任期後の目標

伊王野からまちづくりの手伝いをし、周辺地域にも派生していく活動をしたいです。まずは「伊王野陣屋」の運営からスタートしています。任期後の目標は、それらの活動の中から得たこと(資源・人・地域活動)を継続していけるようにすることです。

平成29年度も町の活性化のために活動していきますので、応援をお願いします。また、活動の様子は、毎月リレー方式で掲載していきます。協力隊活動レポートをご覧ください。なお、協力隊に関するお問い合わせは、ふるさと定住課にご連絡ください。

▼問合せ ふるさと定住課定住促進係 ☎ 6955

Fax 1112

